

2018年度 MFJ中国選手権ランキング表彰式開催

- 開催日時 2019年1月13日（日）
- 会場 広島ダイヤモンドホテル 広島市西区観音新町
- ランキング表彰式 受領者31名
- ご協賛 中国新聞駅家販売所様

2018年度のMFJ中国選手権ランキング表彰式を
2019年1月13日(日) 広島ダイヤモンドホテルにおいて開催しました。

式典にはモトクロス、トライアルの表彰対象選手とその
家族・関係者など89名の皆様にご出席頂きました。
式典ではモトクロス部門・トライアル部門の表彰を行い
入賞者は感激され祝福されました。

表彰式終了のあとはパーティーが開催され2019年度
のモトクロス・トライアルの年間計画が発表されました。
最後はビンゴゲームで大いに盛り、出席者全員に中国
新聞駅家販売所様のご厚意で発行頂いた
『ちゅーピー号』号外を配布させていただきました。

ご参加いただきました皆様、ご支援・ご協賛いただきま
した皆様ありがとうございました。



選手集合写真



モトクロスチャイルドクラス入賞者



トライアル国際B級クラス入賞者

健闘と栄誉たたえて



発行所
広島市中区土橋町7番1号
〒730-8677
中国新聞社
電話(082)236-2111(受付案内台)
郵便振替口座01370-0-57
ホームページ
http://www.chugoku-np.co.jp

ちゅーピー号
特報

「ちゅーピー号」は
NIE（教育に新聞
を）活動や地域イベ
ントの支援、災害時
の前線基地などとし
て活用する中国新聞
の多目的取材車です。



学校やイベント会
場に出席して取材し、
その場で新聞を編集、
印刷して配布します。
出勤依頼は電話08
2（236）224
4です。

中国新聞の購読・試し読みは
携帯電話から



M F J 中国選手権シリーズランキング表彰式

2018年度 M F J 中国 ランキング表彰式



表彰を受けた選手

モトクロス部門

クラス	順位	氏名
国際B級	チャンピオン	竹野 拓実
国際B級	第2位	新田 康二
国際B級	第3位	西岡 顕心
国際B級	第4位	錦織 誉
国際B級	第5位	土岐 孝史龍
国際B級	第6位	松岡 力翔

国際B級マスターキッズ	チャンピオン	新田 康二
国際B級マスターキッズ	第2位	行久 勝裕
国際B級マスターキッズ	第3位	藤原 陽一

国内A級	チャンピオン	橋本 俊平
国内A級	第2位	坂本 勇希
国内A級	第3位	竹野 元喜
国内A級	第4位	高木 優希
国内A級	第5位	中野 剛
国内A級	第6位	宮野 隼斗

国内B級	チャンピオン	松岡 辰翔
国内B級	第2位	林 舜央
国内B級	第3位	仲田 輪二
国内B級	第4位	上瀬 凜太郎
国内B級	第5位	佐々木 拓人
国内B級	第6位	山口 祐司

ジュニアクロス	チャンピオン	松岡 玲也
ジュニアクロス	第2位	稲迫 凜
ジュニアクロス	第3位	坂本 謙司
ジュニアクロス	第4位	高橋 央真
ジュニアクロス	第5位	瀬尾 柚姫
ジュニアクロス	第6位	大石 勘太

ジュニア65	チャンピオン	黒川 凌仁
ジュニア65	第2位	高橋 生真
ジュニア65	第3位	土肥 修斗
ジュニア65	第4位	中根 滉太
ジュニア65	第5位	中尾 圭佑
ジュニア65	第6位	西村 誠司

チャイルドクロスA	チャンピオン	山根 拓士
チャイルドクロスA	第2位	山根 悠唯
チャイルドクロスA	第3位	開地 隼敏
チャイルドクロスA	第4位	竹林 慧
チャイルドクロスA	第5位	田中 俐久
チャイルドクロスA	第6位	木村 優希

中国セーターサイクルスポーツ協会（MFJ中国）が主催するバイクレース「2018年度MFJ中国選手権シリーズ」のランキング表彰式が13日、広島市西区観音新町の広島ダイヤモンドホテルであった。モトクロス、トライアル、エンデューロの3部門、計13クラスの入賞者と関係者、約90人が出席した。

MFJ中国の高野邦彦会長、池尻和彦モトクロス委員長、西英樹トライアル委員長が入賞者に表彰状やトロフィーなどを贈った。入賞者たちは懇親会で交流を深めながら今年のシリーズに向けて決意を新たにしていた。

2018年度のシリーズは国際B級や国内A級などのライセン্সを持つ中国地方近郊の選手が出場して熱戦を繰り広げた。7月の西日本豪雨災

トライアル部門

国際B級	チャンピオン	西本 和晃
国際B級	第2位	森原 宏幸
国際B級	第3位	西 宏次
国際B級	第4位	島田 武男
国際B級	第5位	松本 将和
国際B級	第6位	三好 弘祐

国内A級	チャンピオン	久保田 利明
国内A級	第2位	中山 八郎
国内A級	第3位	山本 徹
国内A級	第4位	三宅 幸雄
国内A級	第5位	寺田 智恵子
国内A級	第6位	平松 道洋

国内B級	チャンピオン	池田 力
国内B級	第2位	松尾 勇吹
国内B級	第3位	石見 純一
国内B級	第4位	三宅 智士
国内B級	第5位	中野 剛志
国内B級	第6位	坂井 結太

エンデューロ部門

インターナショナルB	チャンピオン	池町 佳生
インターナショナルB	第2位	重村 孝司
インターナショナルB	第3位	小川 知記

ナショナルA	チャンピオン	白石 清
ナショナルA	第2位	毛利 雅一
ナショナルA	第3位	月原 邦浩

ナショナルB	チャンピオン	寺岡 順平
ナショナルB	第2位	有田 貢治
ナショナルB	第3位	菊地 俊廣
ナショナルB	第4位	仁科 範文
ナショナルB	第5位	高畠 渉
ナショナルB	第6位	金子 環

害に加え8月には9個の台風が発生し、中国地方に甚大な被害をもたらした。コースの崩落や会場までの道路寸断のため選手の安全確保が困難と判断し、中止や延期が相次いだ。

モトクロス部門7クラスは2月から11月まで全日本選手権を開催した世羅グリーンパーク弘楽園など5会場で8戦（CXクラスのみの戦）を実施。

CX-Aクラスは山根拓士選手が6勝して年間チャンピオンに輝いた。トライアル部門3クラスは1月から10月まで灰塚ダムトライアルパークなどで10戦を展開した。エンデューロ部門では、エンデューロ西日本エリア選手権のインターナショナルBクラス、ナショナルAクラス、ナショナルBクラスが表彰対象で、入賞者の栄誉をたたえた。



モトクロス部門チャイルドクロスAの入賞者